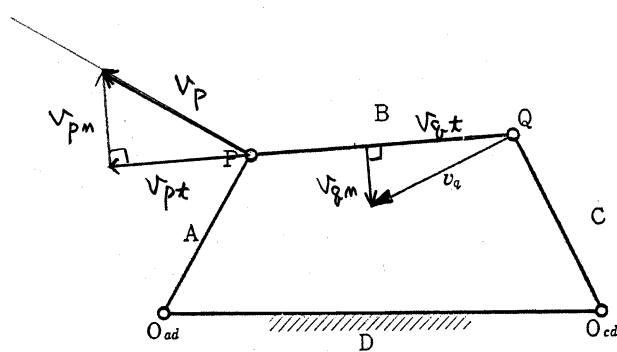


1. 分解法によってリンク B の点 Q の速度 v_q が与えられたとき、リンク A の点 P の速度 v_p を求めよ。



① $v_q = v_{qt} + v_{qn}$ のように分解する。

② P Q 方向の速度は変化しないので、

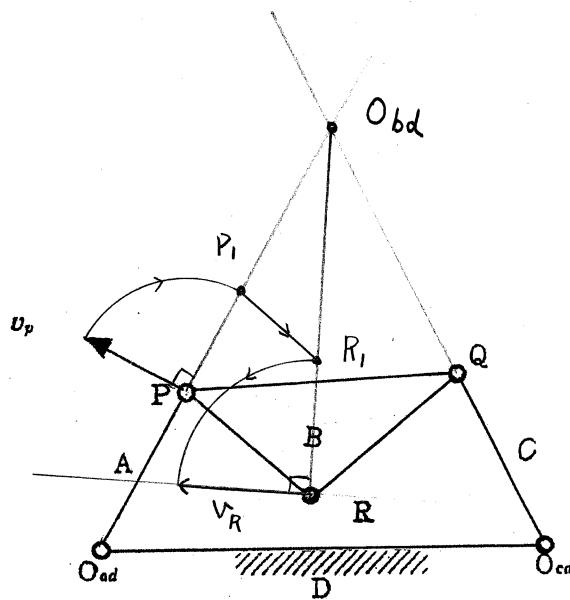
$v_{pt} = v_{qt}$ のように v_{pt} をとる。

③ v_{pt} の先より、これを垂直に v_{pn} をとり、

PO_{ad} と垂直に v_p をとった交点より v_p

が求まる。

2. 移送法によってリンク A の点 P の速度 v_p が与えられたとき、リンク B の点 R の速度 v_R を求めよ。



① $O_{bd}P$ 上に $\overline{PP_1} = v_p$ となる P_1 をとる。

② $PR \parallel P_1R_1$ なる R_1 を $O_{bd}R$ 上にとる。

③ $\overline{RR_1} = v_R$ となるように v_R を RO_{bd} と垂直方向にとると v_R が求まる。